

2024年3月期 通期 (2023年4月-2024年3月)

— 決算短信補足資料 —

2024年5月10日
J C R ファーマ株式会社

【証券コード】 4552
【問合せ先】 経営戦略本部 広報・IR室 北村 (TEL: 0797-32-1995)

目次



連結決算概要	2
連結決算概要 - 補足説明	3
売上高内訳（連結）	4
売上高内訳（連結） - 補足説明	5
財務状態（連結）	6
財務状態（連結） - 補足説明	7
キャッシュ・フロー（連結）	8
【2025年3月期 予想】 連結決算概要	9
【2025年3月期 予想】 連結決算概要 - 補足説明	10
【2025年3月期 予想】 売上高内訳（連結）	11
【2025年3月期 予想】 売上高内訳（連結） - 補足説明	12
<参考資料>	
各製品別売上高推移	13
項目別売上高構成比	14
累計売上高内訳（連結）推移	15
売上高推移（AZD1222原液を除く）	16
原価・経費の構成比 推移	17
研究開発費（負担控除前）と主な研究開発品目の進捗状況	18
国内イズカーゴ® 販売状況	19
グロウジェクト® 市場動向	20,21
【2025年3月期 予想】 各製品別売上高推移	22
【2025年3月期 予想】 売上高推移（AZD1222原液を除く）	23

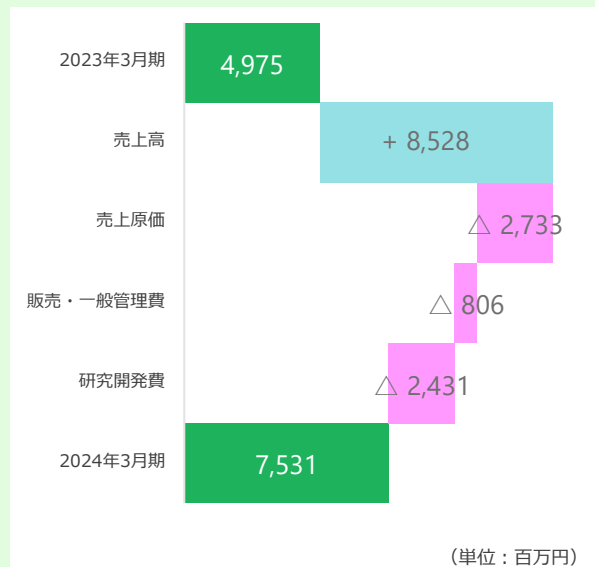
連結決算概要

(単位：百万円)



連結	2023年3月期	2024年3月期				
	実績	実績	前年同期比		通期予想 (修正後)	年間達成率
			増減額	増減率		
売上高	34,343	42,871	+8,528	+24.8%	45,400	94.4%
売上原価	8,886	11,620	+2,733	+30.8%	12,400	93.7%
売上総利益	25,456	31,251	+5,794	+22.8%	33,000	94.7%
販売費及び一般管理費	20,480	23,719	+3,238	+15.8%	22,500	105.4%
販売・一般管理費	11,678	12,484	+806	+6.9%	12,800	97.5%
研究開発費	8,802	11,234	+2,431	+27.6%	9,700	115.8%
営業利益	4,975	7,531	+2,556	+51.4%	10,500	71.7%
営業外収益	541	1,056	+515	+95.2%	—	—
営業外費用	99	1,324	+1,225	+1236.6%	—	—
経常利益	5,418	7,264	+1,846	+34.1%	10,000	72.6%
特別利益	10	0	△9	△94.0%	—	—
特別損失	16	20	+4	+26.3%	—	—
税引前純利益	5,412	7,244	+1,831	+33.8%	—	—
法人税等	1,625	1,707	+82	+5.1%	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	3,772	5,507	+1,735	+46.0%	7,300	75.4%
(ご参考) 共同開発先による負担控除前の研究開発費	9,480	12,787	+3,307	+34.9%	11,700	109.3%

◆ 営業利益 7,531百万円
対前年同期 +2,556百万円



対売上高	2023年3月期	2024年3月期	増減率
売上原価率	25.9%	27.1%	+1.2%
売上原価率(契約金除く)	32.0%	32.8%	+0.8%
研究開発費率	25.6%	26.2%	+0.6%
営業利益率	14.5%	17.6%	+3.1%

連結決算概要に関する補足説明

- 前年同期比で**大幅な増収増益**となりました。製品売上や契約金収入、またその他として計上される受託製造分の売上が前年同期比で増加したことが主な要因です。
- 売上原価**の増加は、製品売上の増加に伴うものです。
- 販売・一般管理費**の増加は、グロウジェクトの売上増加による販促費用の増加や神戸サイエンスパークセンターの償却費の計上などに伴うものです。
- 研究開発費**の増加は、グローバル臨床試験の進捗や、それに伴う研究開発関連の人員増加によるものです。
- 営業外収益**は、円安に伴う為替差益、**営業外費用**は、台湾Mycenax社に関する持分法投資損失の計上などにより、それぞれ増加しました。

(単位：名)

従業員数推移	2023年 3月末時点	2024年 3月末時点	増減数
単 体	854	900	46
連 結	879	934	55

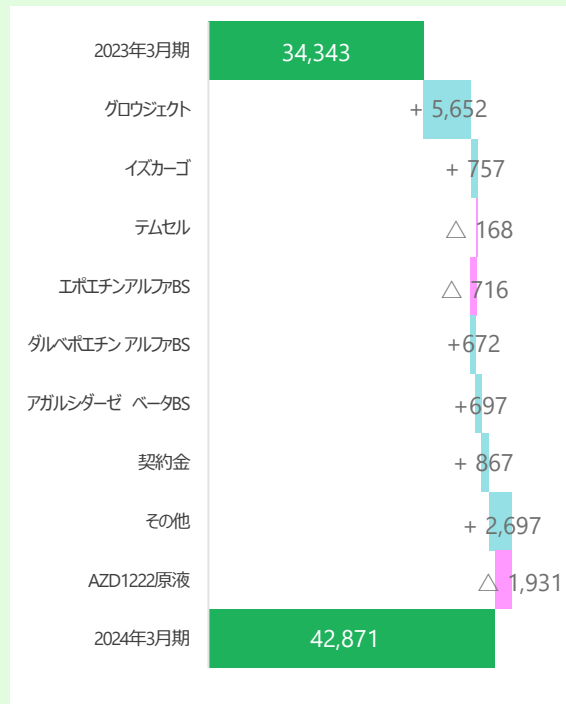
売上高内訳（連結）



(単位：百万円)

連結	2023年3月期	2024年3月期				
	実績	実績	前年同期比		通期予想 (修正後)	年間達成率
			増減額	増減率		
グロウジェクト®	12,261	17,913	+5,652	+46.1%	19,500	91.9%
イズカーゴ® ※	4,414	5,171	+757	+17.2%	5,200	99.4%
テムセル® HS 注	3,404	3,236	△ 168	△ 4.9%	3,300	98.1%
腎性貧血治療薬	4,696	4,652	△ 44	△ 0.9%	5,000	93.0%
エポエチンアルファ BS 注「JCR」	2,710	1,994	△ 716	△ 26.4%	2,200	90.6%
ダルベポエチンアルファ BS 注「JCR」	1,986	2,658	+672	+33.8%	2,800	94.9%
アガルシダーゼ ベータ BS 点滴静注「JCR」	964	1,661	+697	+72.2%	1,400	118.6%
医薬品等合計	25,741	32,636	+6,895	+26.8%	34,400	94.9%
契約金収入	6,546	7,413	+867	+13.3%	8,100	91.5%
その他 ※	123	2,820	+2,697	+2192.7%	2,900	97.2%
AZD1222原液	1,931	—	△ 1,931	△ 100.0%	—	—
売上高合計	34,343	42,871	+8,528	+24.8%	45,400	94.9%

◆売上高 42,871百万円
対前年同期 +8,528百万円



(単位：百万円)

※イズカーゴの売上高のうちNPSプログラムによるものは「その他」に含む

売上高内訳に関する補足説明

- **グロウジェクト®**の大幅な売上伸長や、**イズカーゴ®**の着実な市場浸透が売上高増加に寄与しました。
- **テムセル®**は期初予想通りの着地となりました。
- **腎性貧血治療薬**は、販売先であるキッセイ薬品工業株式会社への供給計画に準じた売上高となりました。
- **アガルシターゼベータBS点滴静注「JCR」**は、販売先である住友ファーマ株式会社への供給計画に準じた売上高となりました。
- **契約金収入**は契約交渉の結果等により、期初想定と実績に乖離が生じ、期初予想を下回る着地となりました。
- **その他**は製造受託分の売上高により増加しました。

財務状態（連結）



(単位：百万円)

	2023年 3月末	2024年 3月末	増減 ・ 主な増減項目		2023年 3月末	2024年 3月末	増減 ・ 主な増減項目
流動資産	47,802	57,581	計 +9,779 ・ 現金及び預金 +5,477 ・ 売掛金及び契約資産 +3,797 ・ たな卸資産 +2,419	流動負債	35,762	30,135	計 △ 5,626 ・ 未払法人税等 +1,623 ・ 短期借入金等 △ 7,850
				固定負債	6,761	15,615	計 +8,853 ・ 長期借入金 +8,850
				負債合計	42,523	45,750	計 +3,227
固定資産	47,135	44,644	計 △ 2,490 ・ 有形固定資産 △ 2,640	純資産合計	52,413	56,475	計 +4,061
合計	94,937	102,226	+7,288	合計	94,937	102,226	+7,288

自己資本 比	54.2%	54.2%
-----------	-------	-------

財務状態に関する補足説明

- 現金及び預金、売掛金及び契約資産の増加は、グロウジェクト®の大幅な売上伸長に伴うものです。
- 短期借入金の減少および長期借入金の増加につきましては、将来の金利上昇に伴う借入利息増加のリスク軽減を図るとともに、財務基盤の安定を図るために、短期借入金について長期借入金への借換を行ったことによるものです。

キャッシュ・フロー（連結）

- 営業活動によるCF
- 投資活動によるCF
- 財務活動によるCF
- 期末現金及び現金同等物



(単位：百万円)	2023年3月期	2024年3月期	増減
税金等調整前純利益	5,412	7,244	+ 1,831
減価償却費	1,997	3,197	+ 1,199
売上債権・未収入金（△増加）	3,269	△ 3,390	△ 6,659
棚卸資産（△増加）	△ 3,877	△ 2,437	+ 1,439
仕入債務・未払金（+増加）	△ 2,162	△ 281	+ 1,880
法人税等支払	△ 8,279	1,982	+ 10,261
その他	△ 1,859	2,998	+ 4,857
営業活動によるCF	△ 5,500	9,312	14,813
設備投資	△ 8,560	△ 2,096	+ 6,463
関係会社株式取得	△ 6,717	△ 600	+ 6,117
その他	275	5	△ 269
投資活動によるCF	△ 15,002	△ 2,690	+ 12,312
借入金	4,700	500	△ 4,200
配当金・自己株式	△ 2,729	△ 2,485	+ 244
その他	△ 22	△ 46	△ 24
財務活動によるCF	1,948	△ 2,031	△ 3,980
現金及び現金同等物の増減額	△ 17,454	5,477	+ 22,932
期末現金及び現金同等物	13,278	18,756	+ 5,477

	2023年3月期	2024年3月期
減価償却費	1,997	3,197
設備投資（助成金控除後）	4,330	2,096

【2025年3月期 予想】 連結決算概要



(単位：百万円)

連結	2024年 3月期	2025年3月期		
	実績	予想	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	42,871	41,300	△ 1,571	△ 3.7%
売上原価	11,620	10,400	△ 1,220	△ 10.8%
売上総利益	31,251	30,900	△ 351	△ 1.0%
販売費及び一般管理費	23,719	25,500	+1,781	+7.5%
販売・一般管理費	12,484	12,500	+16	+ 0.1%
研究開発費	11,234	13,000	+1,766	+ 15.7%
営業利益	7,531	5,400	△ 2,131	△ 27.9%
経常利益	7,264	4,600	△ 2,664	△ 36.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,507	3,700	△ 1,807	△ 33.2%
(ご参考) 共同開発先による負担控除前 の研究開発費	12,787	15,062	+2,275	+17.8%

対売上高	2024年 3月期	2025年 3月期	増減率
売上原価率	27.1%	25.2%	△ 1.9%
売上原価率（契約金除く）	32.8%	31.3%	△ 1.4%
研究開発費率	26.2%	31.5%	+5.3%
営業利益率	17.6%	13.1%	△ 4.5%

連結決算概要に関する補足説明

- **売上高**は、主力2製品（グロウジェクト®、イズカーゴ®）の売上や契約金収入の増加を見込むものの、薬価改定の影響や競合環境の変化、受託製造売上の減少により、前期と比較し減少する見込みです。それに伴い、**売上原価**も減少を見込みます。
- **販売・一般管理費**は、効率的な事業遂行により前期と同水準を見込む一方で、**研究開発費**は、グローバル臨床試験の進捗やそれに伴う研究開発関連の人員増加により今期も増加する見込みです。
- **営業利益**は、研究開発費の増加を主因として、前期比で減少する見込みです。
- **営業外費用**における持分法による投資損失は今期も発生する想定ですが、前期と比較し減少する見込みです。
- 神戸サイエンスパークセンターの補助金対象分の圧縮記帳により、前期に計上した減価償却費相当分の**特別利益**が発生する見込みです。

【2025年3月期 予想】 売上高内訳（連結）



(単位：百万円)

連結	2024年3月期	2025年3月期		
	実績	予想	対前年実績比	
			増減額	増減率
グロウジェクト®	17,913	18,300	+387	+2.2%
イズカーゴ® ※	5,171	5,600	+429	+8.3%
テムセル® HS注	3,236	2,800	△ 436	△ 13.5%
腎性貧血治療薬	4,652	4,200	△ 452	△ 9.7%
エポエチンアルファ BS注「JCR」	1,994	2,200	+206	+10.3%
ダルベポエチンアルファ BS注「JCR」	2,658	2,000	△ 658	△ 24.8%
アガルシダーゼ ベータ BS点滴静注「JCR」	1,661	1,100	△ 561	△ 33.8%
医薬品等合計	32,636	32,000	△ 636	△ 1.9%
契約金収入	7,413	8,100	+687	+9.3%
その他 ※	2,820	1,100	△ 1,720	△ 61.0%
売上高合計	42,871	41,200	△ 1,671	△ 3.9%

※イズカーゴの売上高のうちNPSプログラムによるものは「その他」を含む

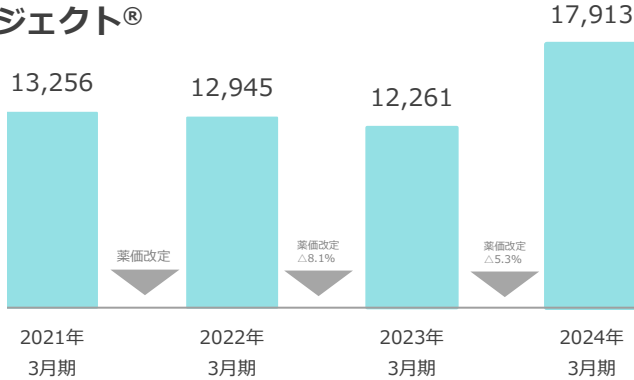
売上高内訳に関する補足説明

- **グロウジェクト®**は少子化による市場縮小や薬価改定の影響を受けるものの、電動デバイスの有用性の訴求や、潜在患者や新規患者への積極的なアプローチなどにより売上高増加を見込みます。
- **イズカーゴ®**は2023年4月より開始した領域専任制によるイズカーゴ®専任MRの配置や、住友ファーマ株式会社との共同プロモーションにより継続した売上の増加を見込みます。
- **テムセル®**は競合環境の変化により、売上減少を見込んでいます。
- **腎性貧血治療薬とアガルシターゼベータBS点滴静注「JCR」**は販売先への供給計画に準じた売上高を見込んでいます。
- **契約金収入**は前期を若干上回る水準を見込んでいます。
- **その他**は受託製造分の減少により今期は減収予定です。

各製品別売上高推移



遺伝子組換え天然型ヒト成長ホルモン製剤
グロウジェクト®



遺伝子組換えムコ多糖症II型酵素製剤
イズカーゴ®点滴静注用10mg

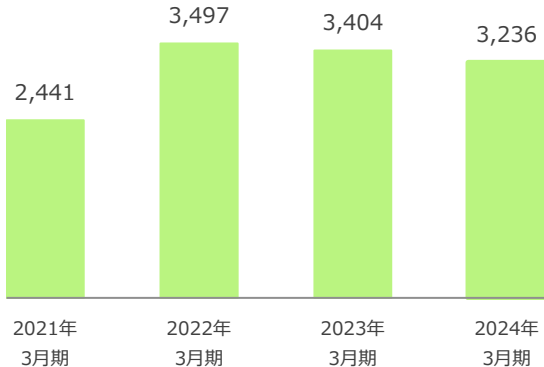
(単位：百万円)

2023年4月24日～：住友ファーマと共同プロモーション

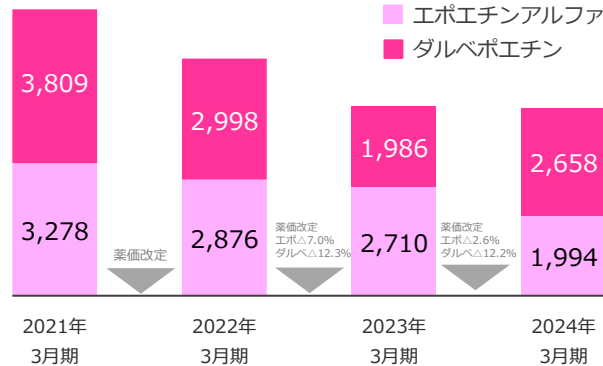


※イズカーゴの売上高のうちNPSプログラムによるものは除く

ヒト体性幹細胞加工製品
ヒト(同種)骨髄由来間葉系幹細胞
テムセル®HS注

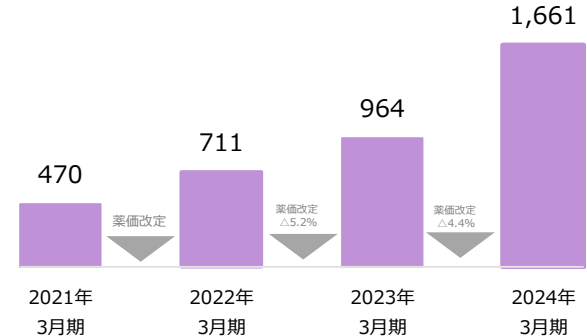


遺伝子組換えヒトエリスロポエチン製剤
エポエチンアルファBS注「JCR」
持続型赤血球造血刺激因子製剤
ダルベポエチン アルファBS注「JCR」

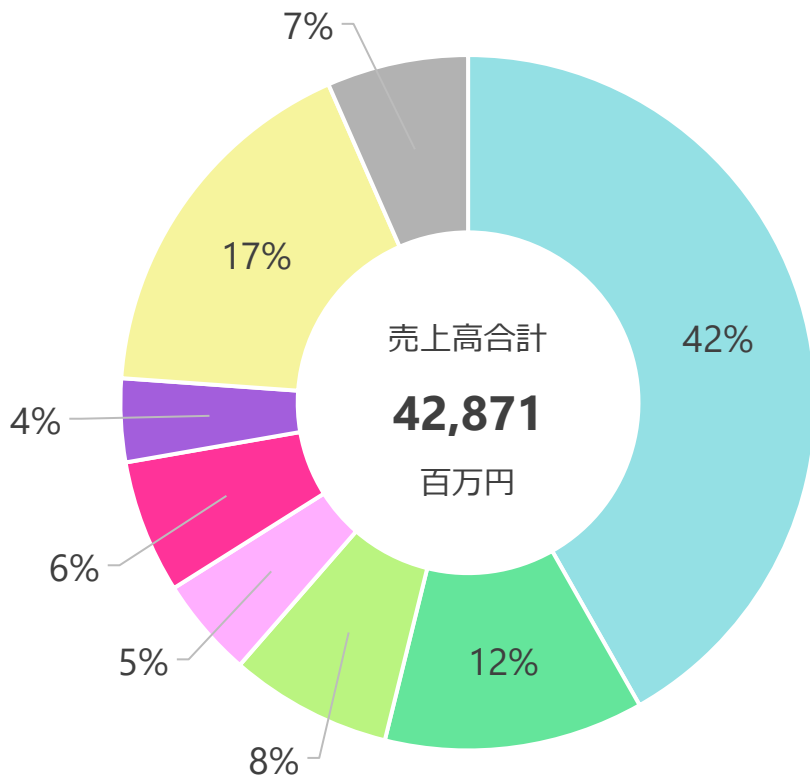


遺伝子組換えファブリー病治療剤
アガルシダーゼ ベータBS点滴静注「JCR」

2022年4月：住友ファーマに販売移管



項目別売上高構成比



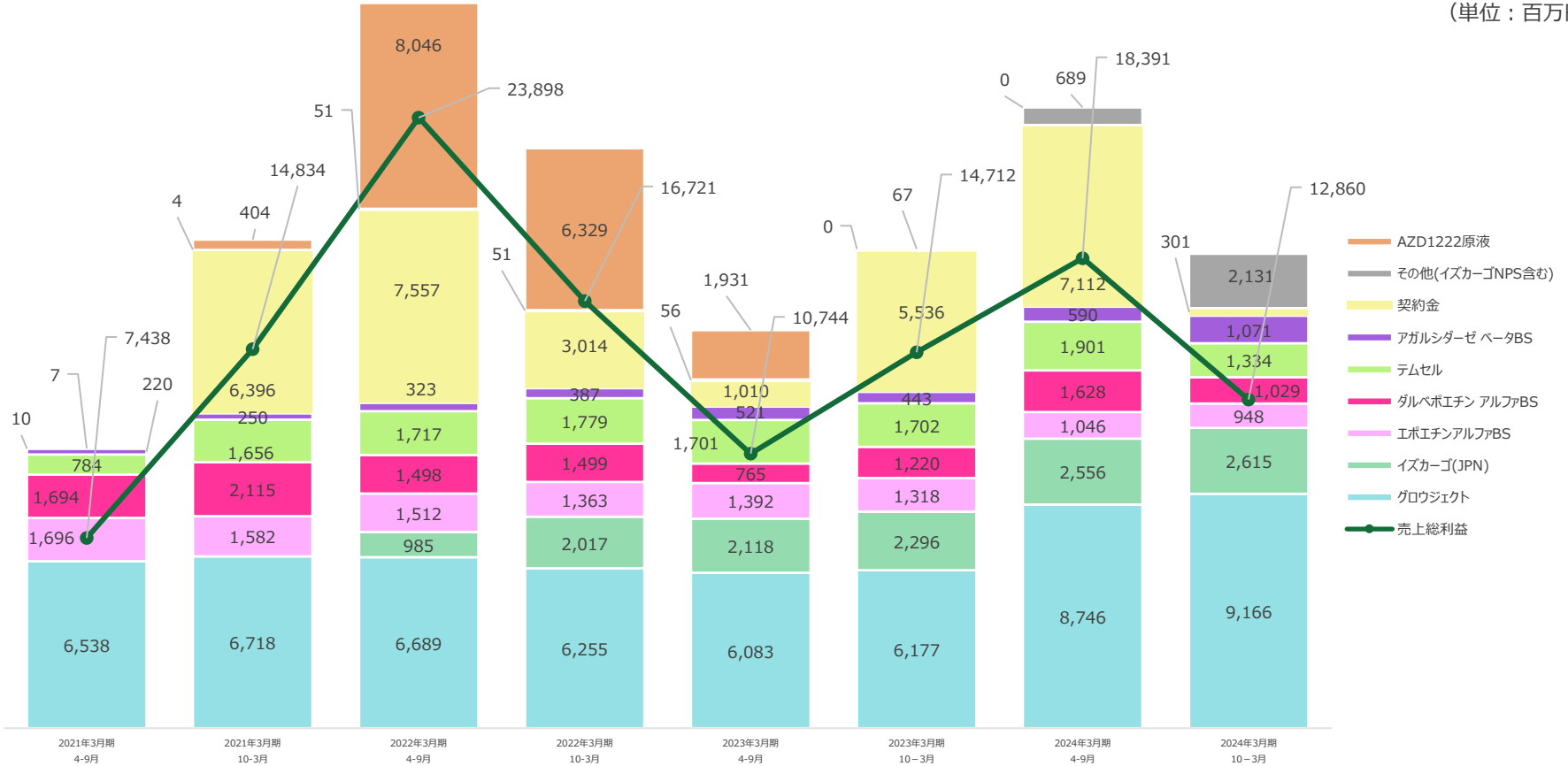
2024年3月期

● グロージェクト®	17,913 百万円
● イズカーゴ®	5,171 百万円
● テムセル®HS注	3,236 百万円
● エポエチンアルファBS注「JCR」	1,994 百万円
● ダルベポエチン アルファBS注「JCR」	2,658 百万円
● アガルシダーゼ ベータBS点滴静注「JCR」	1,661 百万円
● 契約金収入	7,413 百万円
● その他	2,820 百万円

※イズカーゴの売上高のうちNPSプログラムによるものは除く

累計売上高内訳（連結）推移

（単位：百万円）



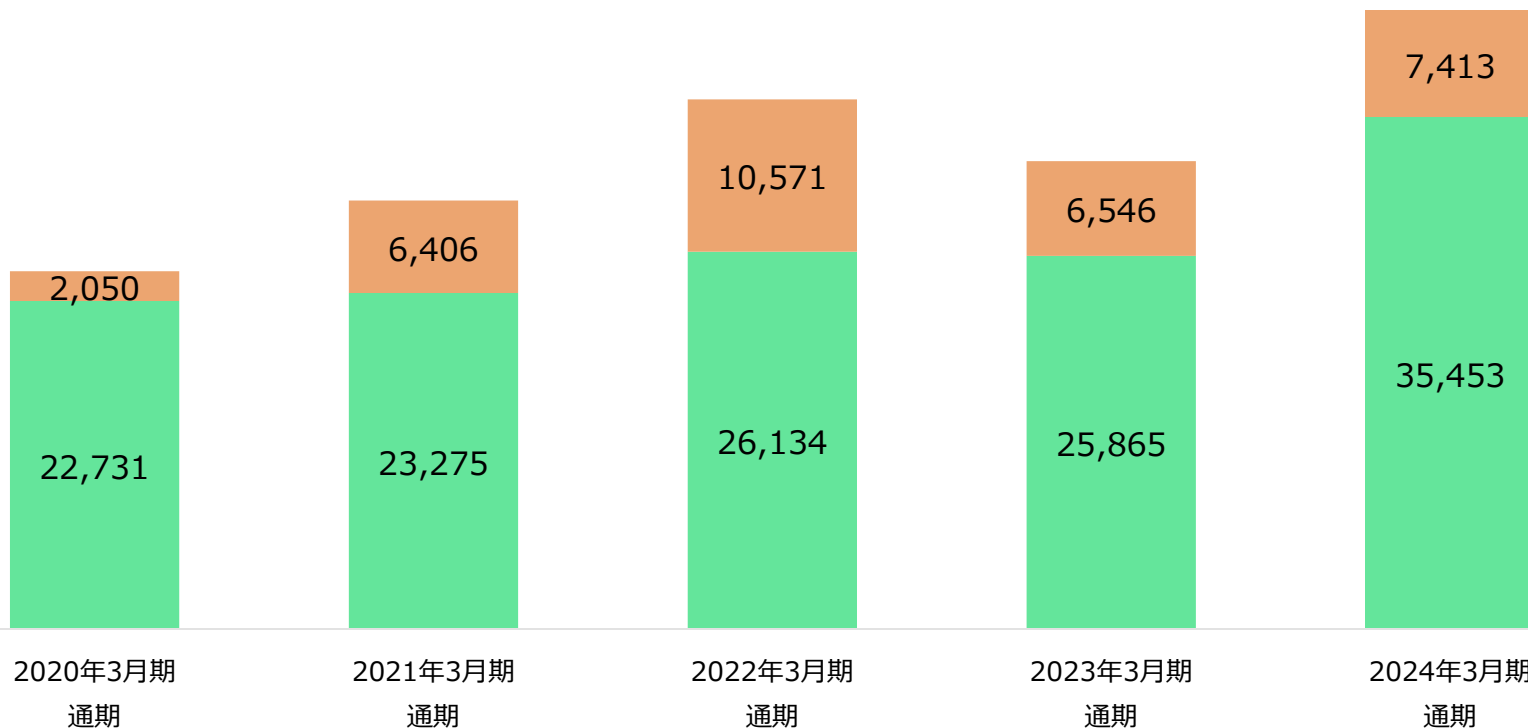
売上高推移（AZD1222原液を除く）



■ 製商品*売上高 ■ 契約金

（単位：百万円）

*製品群：グロウジェクト、イズカーゴ、腎性貧血治療薬、テムセル、アガルシダーゼベータBS注「JCR」、その他

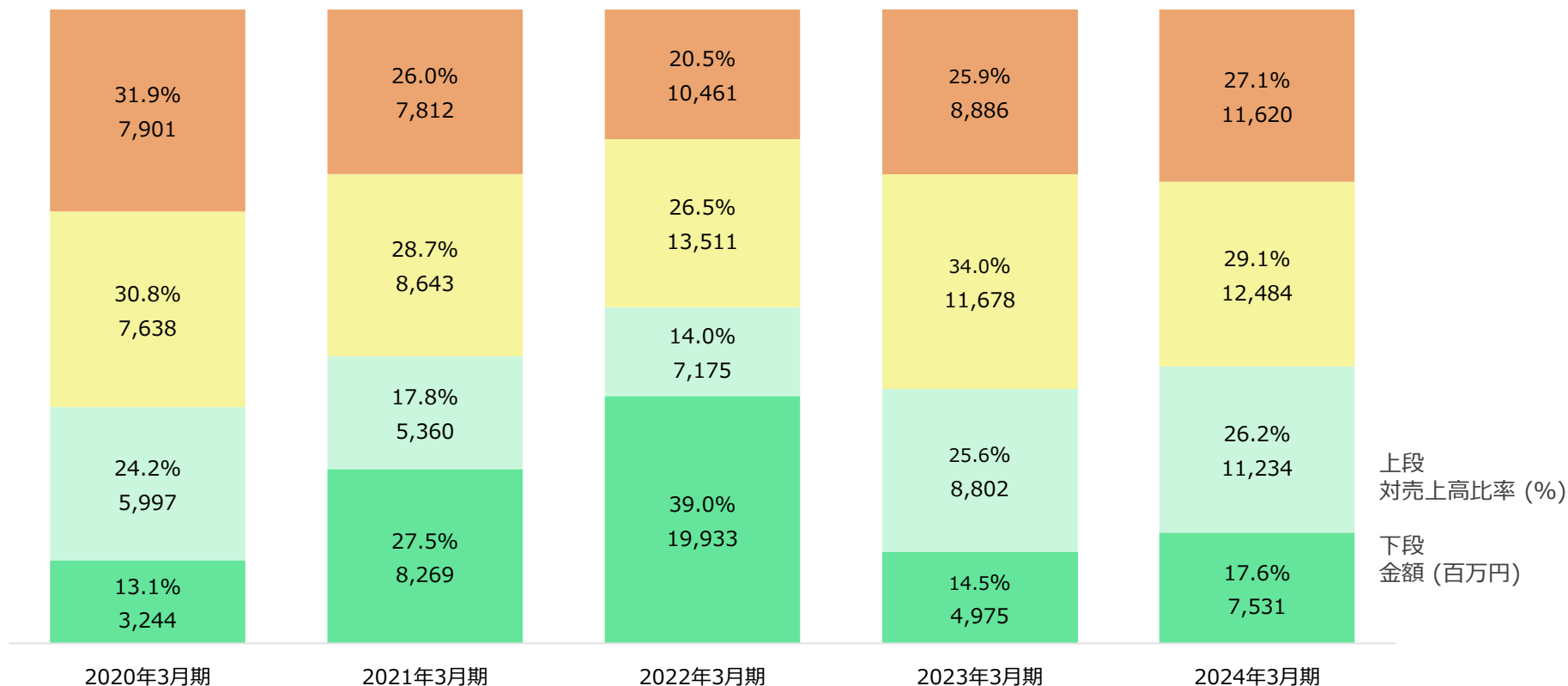


原価・経費の構成比 推移



(単位：百万円)

■ 営業利益 ■ 研究開発費 ■ 販売費・一般管理費 ■ 売上原価



研究開発費（負担控除前）と主な研究開発品目の進捗状況

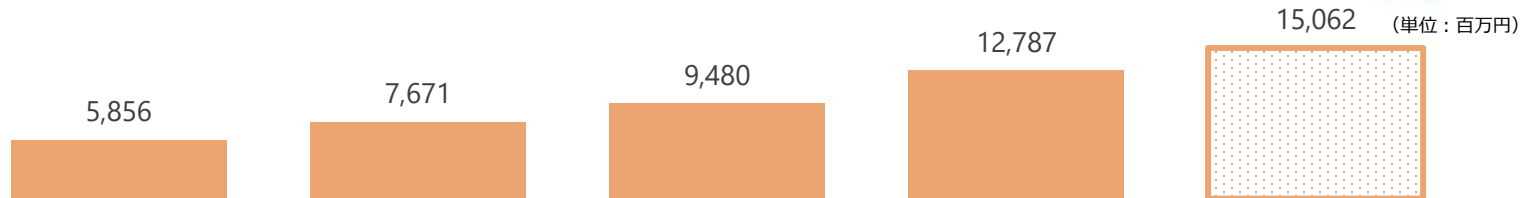


■ プロセス開発・非臨床

■ 臨床

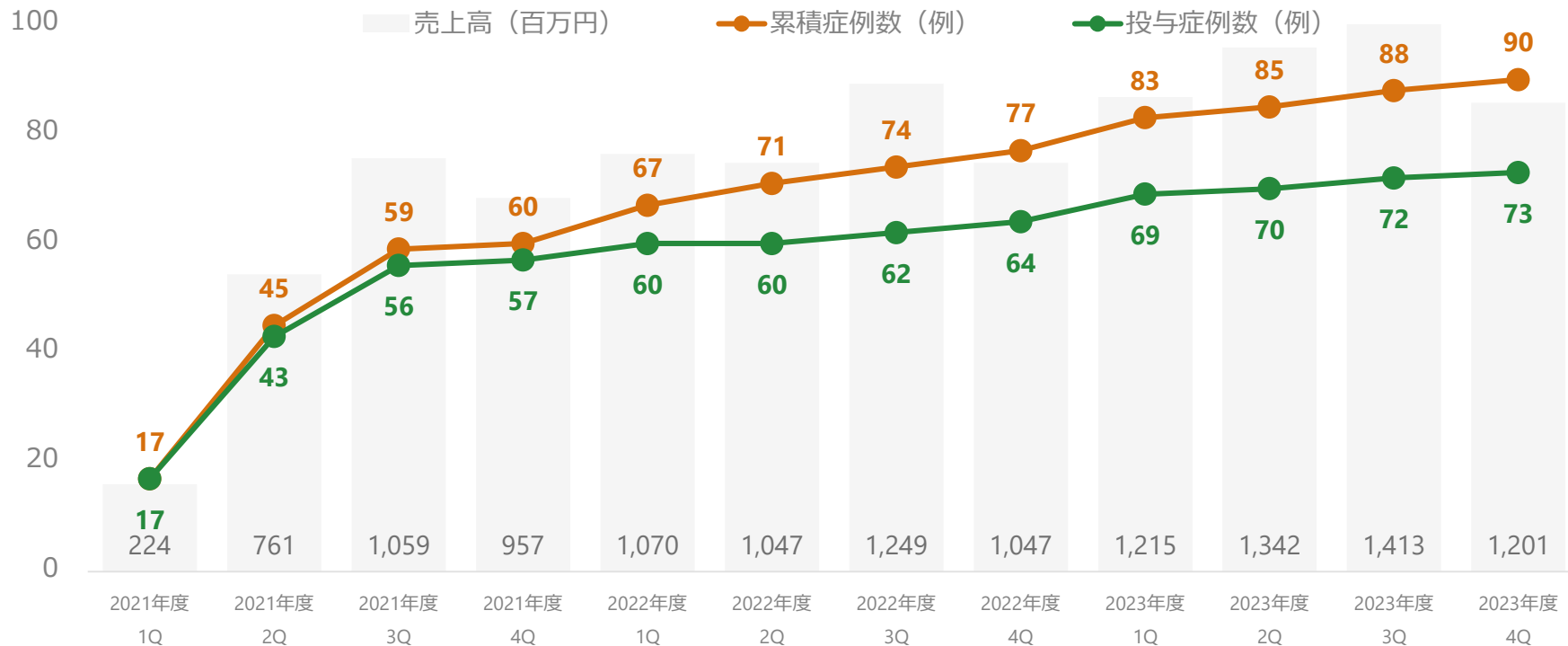
★ 承認申請

○ 承認取得



	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期 (予想)
JR-141(日本)	★ ○				
JR-141(ブラジル)	★		2022.8 非承認		
JR-141(グローバル)					
JR-171(グローバル)					
JR-162					
JR-441					
JR-443					
JR-446					
JR-479					
JR-471					
JR-401X			★	○	
JR-142					
JR-031HIE					
JTR-161/JR-161			2022.4 共同開発終了		

国内イズカーゴ[®] 販売状況

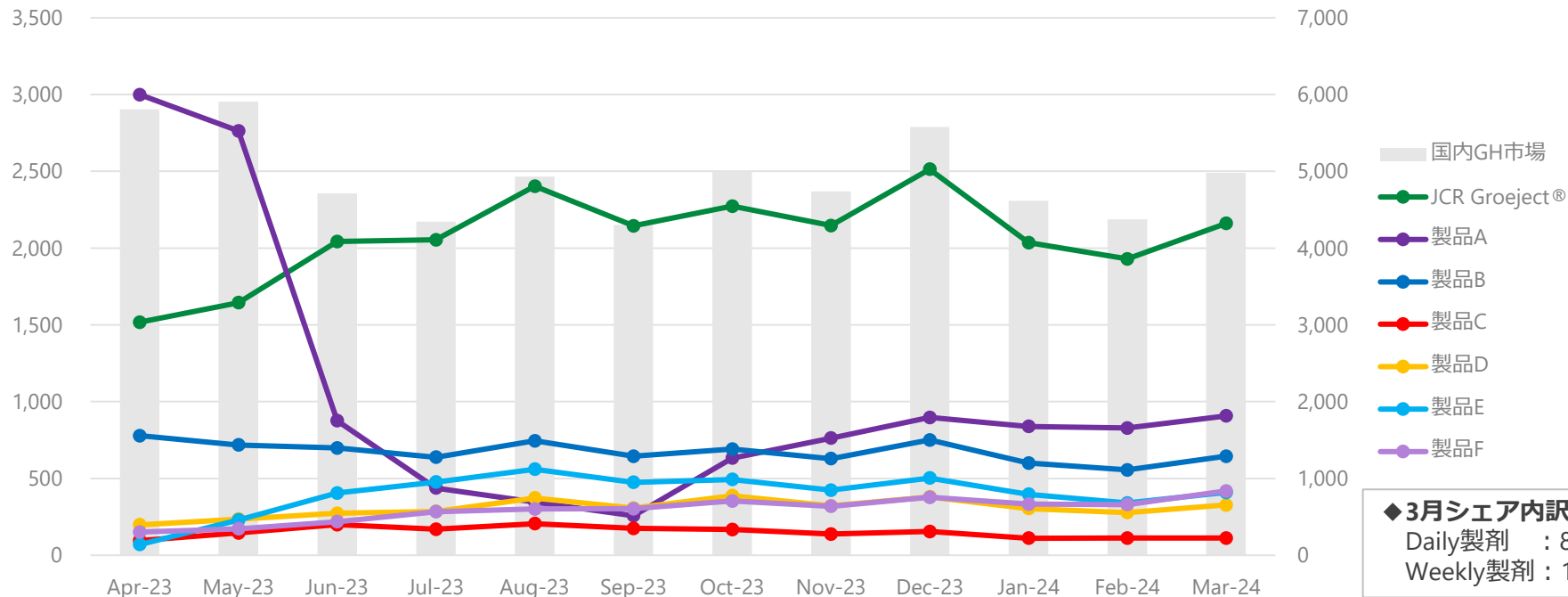


※イズカーゴの売上高のうちNPSプログラムによるものは除く

国内GH市場推移 (2023年4月～2024年3月) ※薬価ベース

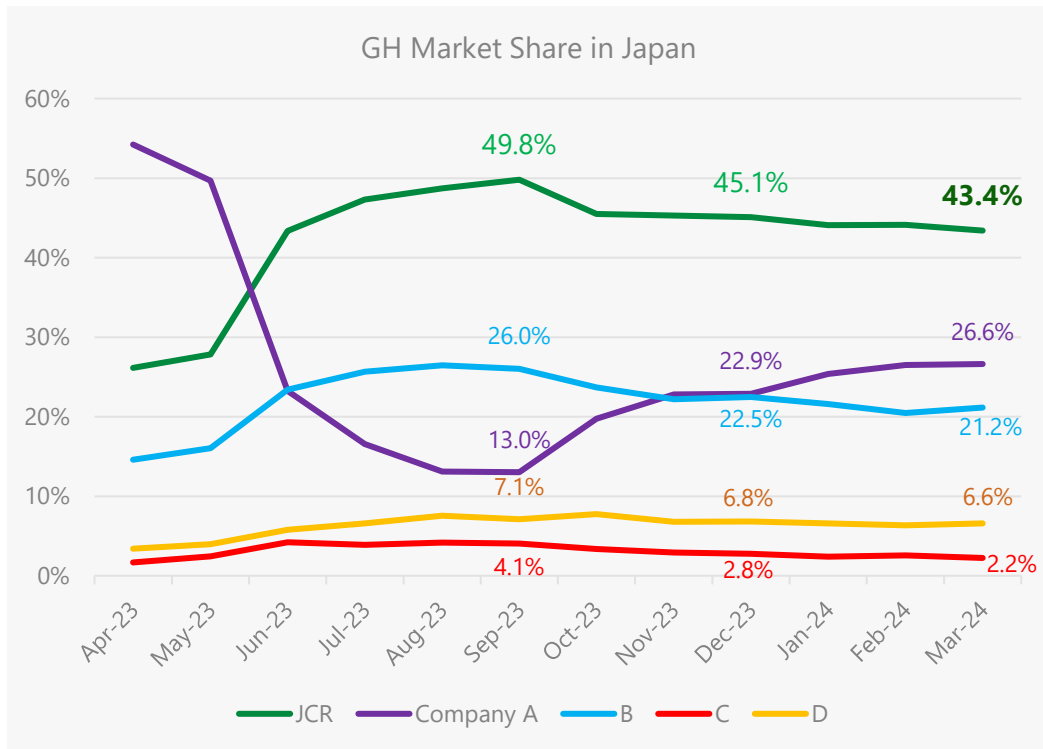
各製品売上金額 (百万円)

国内GH市場 (百万円)



◆3月シェア内訳
 Daily製剤 : 83%
 Weekly製剤 : 17%

Copyright © 2024 IQVIA. JPM(2023年4月～2024年3月)を基に自社分析/無断転載禁止



■グロウジェクト® 各市場別シェア

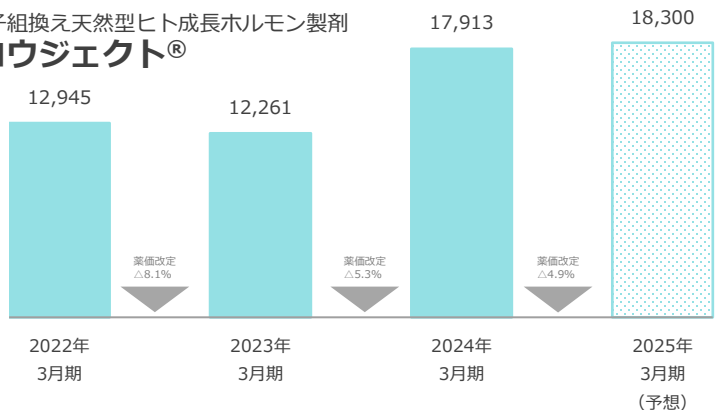
	2024年 3月時点	2024年1-3月 売上増減 (対2023年1-3月/薬価 ベース)
病院市場 (HP)	35%	+929百万円
開業医市場 (GP)	63%	+483百万円
薬局市場 (PH)	35%	+544百万円

Copyright © 2024 IQVIA. JPM (2023年1月-2024年3月) をもとに作成
(市場定義はJCRファーマ株式会社による) 無断転載禁止

Copyright © 2024 IQVIA.
JPM(2023年4月~2024年3月)を基に自社分析/無断転載禁止

【2025年3月期 予想】各製品別売上高推移

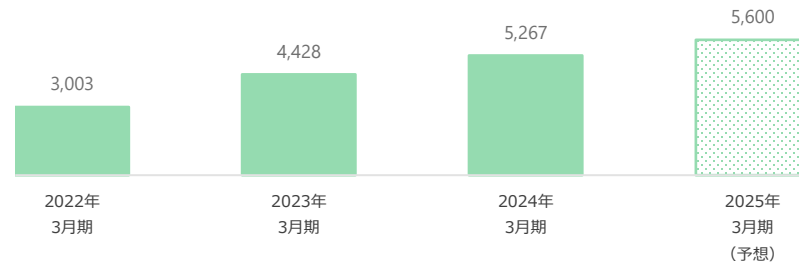
遺伝子組換え天然型ヒト成長ホルモン製剤
グロウジェクト®



遺伝子組換えムコ多糖症II型酵素製剤
イズカーゴ®点滴静注用10mg

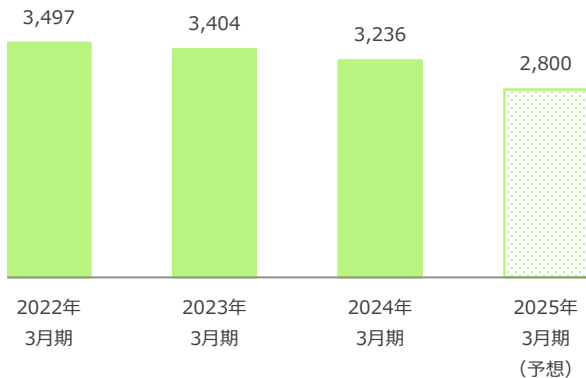
(単位：百万円)

2023年4月24日～：住友ファーマと共同プロモーション

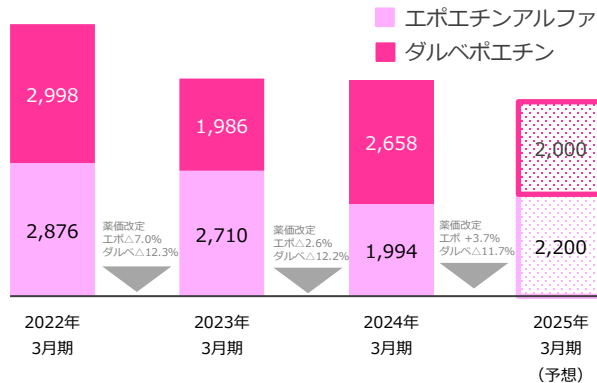


※イズカーゴの売上高のうちNPSプログラムによるものは除く

ヒト体性幹細胞加工製品
ヒト(同種)骨髄由来間葉系幹細胞
テムセル®HS注

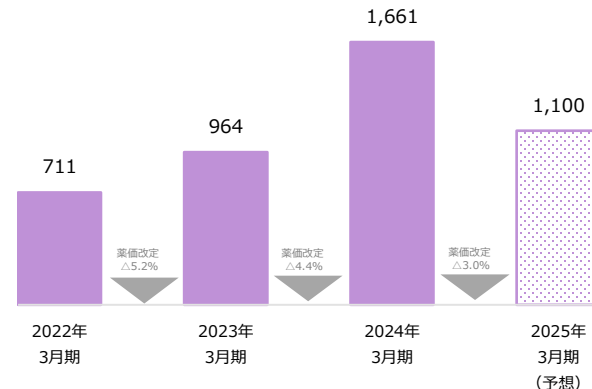


遺伝子組換えヒトエリスロポエチン製剤
エポエチンアルファBS注「JCR」
持続型赤血球造血刺激因子製剤
ダルベポエチン アルファBS注「JCR」



遺伝子組換えファブリー病治療剤
アガルシダーゼ ベータBS点滴静注「JCR」

2022年4月：住友ファーマに販売移管



【2025年3月期 予想】 売上高推移（AZD1222原液を除く）



(単位：百万円)

■ 製商品*売上高 ■ 契約金

*製品群：グロウジェクト、イズカーゴ、腎性貧血治療薬、テムセル、アガルシダーゼベータBS注「JCR」、その他

